

KYU KURAUCHITEI

施設情報

- 場所 〒829-0115 築上郡築上町大字上深野396
- 時間 9:30~16:30 (入館は16:00まで)
- 休日 火曜日・水曜日(祝日の場合は開館) 年末年始(12月28日~1月4日)
- 入館料 一般(高校生以上) ...300円 小学生・中学生 ...100円
- 連絡先 TEL 0930-52-2530
- URL <http://chikujo-rekishu.jp/guide-4/>



築上町 ~炭鉱主の生活を回顧~
旧 藏 内 邸



築上町の上深野には、かつて日本の近代産業を支えてきた炭鉱事業主の邸宅があります。産出高が全国6位にもなった炭鉱経営を行った藏内次郎作、保房、次郎兵衛三代の邸宅です。明治30年代に建てられ、大正時代に増築を行った近代和風住宅は当時の状態をよく残しています。

邸宅に入ってみますと、まず大玄関は床と腰壁には大理石が使われ、照明には三つ巴の家紋入りがあしらわれています。廊下の硝子戸は、約100年前の手製で気泡が入った硝子戸です。また、庭園の眺めを配慮し雨戸の収納もこだわりを見せます。

各部屋には意匠の違う欄間、襖の引戸金具には細工が施されています。仏間は金唐革紙(きんからかわし)と言われる豪華な装飾が壁に使われており、国内でもわずか数例しか現存していないものです。「来客をもてなす心」を形にした建具は、当時から贅を尽くしたことがうかがえます。炭鉱主宅の中でも最大規模で18畳2間続きの大広間は視界性を広げるために天井が高く、屋久杉を使った弓天井の縁側からは座って庭園や山里を一望できます。一方で、浴室は市松模様のタイルを、トイレはイタリー製のタイルを使うなど斬新かつモダンなデザインを取り入れています。

旧藏内邸はもともと個人の所有で国登録指定有形文化財の登録をうけていました。平成22年10月に町が購入、今年25年4月18日から一般公開されています。旧藏内邸は、他の炭鉱住宅には見られないとても貴重な文化財が残されています。ぜひ、ご来館ください。

レポーター/ギア

編集後記

レポーター/デンネン



来年の大河ドラマが「軍師官兵衛」に決まり、編集方針もそれに沿ったものになりました。京築には討った側と討たれた側の地域があります。すでに400年の時が過ぎていても、人々の心に深く残っているようです。古文書に残る記録、あるいは伝承で伝えられる事象などから歴史が語られています。歴史に学び争いのない社会をつくらなければなりません。

来ちゃくれ! 見ちゃくれ! 楽しんじゃくれ! いけいちゃくア待っちゃーいね!



KEICHIKU

福岡県・京築地域
行橋市・豊前市・羽田町・みやこ町
吉富町・上毛町・築上町



『京築応援団』
団員募集中!!

京築を応援するファンクラブに入ませんか?

お申し込みは京築地域情報発信サイト

「京築まるごとナビ」から

<http://www.keichiku.info/>



味処 源さん

羽田町京町 1-11-3 TEL.093-434-0130
営業 昼 11:30~14:00 夜 17:30~22:00 (ラストオーダー 21:30)
定休日 日曜日(ランチは水曜日も)
駐車場 商店街共同駐車場 (道をばさんてお店の前)

some good points of this place

最近リニューアルした店内は、おしゃれで落ち着いた雰囲気。思いやりに溢れ、身体が喜ぶ創作料理の数々。バイキングなのにゆったりとした時間が過ごせます。

夜はじゃがいも明太子焼きなど単品の品揃えも豊富。小さなお子さん連れに配慮されたお部屋やメモリアルイベントに適したお部屋もあります。羽田町を元気にしたいという店長さんの心意気が伝わるお店です。

- ランチバイキング 1,500円(子ども 1,000円)
- ディナーバイキング 2,100円(子ども 1,260円) (土曜日のみ: 月~金曜日はメニュー料理)
- コース料理(前々日までに要予約) 3,000円~

レポーター/ノウサギ

話題の食おみせ紹介



QRコード

今すぐお店へアクセス!!

Vol. 013 2013 秋

京築応援団便り
豊のくにけいちく

発行: 京築連帯アミニティ都市圏推進会議 事務局 (福岡県広域地域振興課内)
企画編集: 京築応援団会報編集委員会、豊の国海幸山幸ネット
問い合わせ: 福岡県広域地域振興課 / TEL 812-8577 福岡市博多区東公園7番7号
TEL 092-643-3178 / FAX 092-643-3164 / E-mail: koki@pref.fukuoka.lg.jp

Append

Yukuhashi

Miyako

Chikujo

Buzen

Yongok

Yoshitomi



①松山集落付近からの松山 ▶ 羽田町



②夢塚 ▶ 羽田町



③馬ヶ岳 ▶ 行橋市



④浄喜寺(3代目住職 良慶) ▶ 行橋市



⑤神楽山 ▶ みやこ町



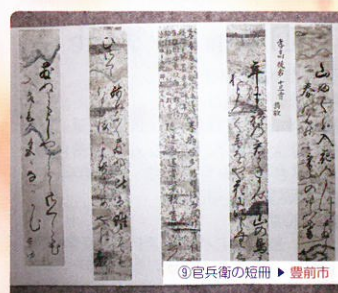
⑥木井神社 ▶ みやこ町



⑦宇留津城の碑 ▶ 築上町



⑧大平山 ▶ 築上町



⑨官兵衛の短冊 ▶ 豊前市



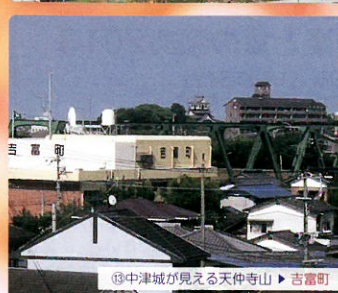
⑩知法寺(五輪塔) ▶ 豊前市



⑪雁股山 ▶ 上毛町



⑫緒方城址 ▶ 上毛町



⑬中津城が見える天仲寺山 ▶ 吉富町



⑭宇賀神社周辺 ▶ 吉富町

京築応援団便り
豊のくに
秋のけいちく

Vol. 013

発行 2013/10/1

2013 Autumn Toyonokuni Keichiku

来てみちよくれ!

秋のけいちく

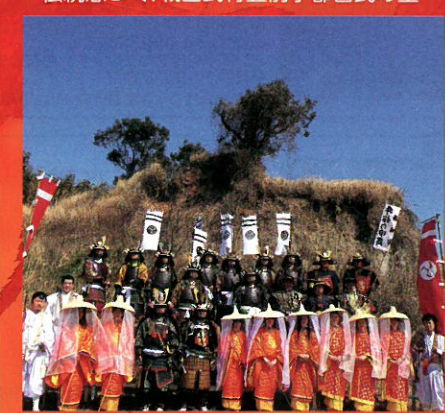
戦国武将に想いをよせて



築上町
手作り甲冑教室
上城井塾

~伝統息づく、戦国武将豊前宇都宮氏の里~

けいちく
グループ
紹介



平成13年全国手づくり甲冑交流会に参加し、鑑作家・羽月永年(うづきながとし)先生夫妻と出会い指導を仰いだことが結成のきっかけです。

みんなで地元宇都宮氏の歴史を学び、子や孫に伝えています。メンバーは15人からスタート、10年になります。

甲冑は、特殊な紙に色を塗り重ね糸で繋いでいきます。現在、文殊大祭や町民劇に向け製作中です。イベントの企画や太鼓等の演出も考えていると力強く語って下さいました。現在60着、目標は100着めざして!

手づくり甲冑教室 上城井塾
代表 白川 義雄
連絡先 090-5281-3107

レポーター/ヒメジャガ

「豊かさの源!ひと!」シリーズ

築上町「旧蔵内邸」館長

たかはし さちこ
高橋 幸子さん

13人目



4月に開館し、すでに1万人が訪れた築上町の人気スポット「旧蔵内邸」の笑顔が素敵なパワフル館長、高橋幸子さんをご紹介します。高橋さんの笑顔のルーツは、多様な職歴にあり!? 地元出身の高橋さんは、まず旧築城町立保育所の保育士として採用され18年間勤務します。笑顔の奥にあるパワーを認められたのか、旧築城町役場に人事異動となり、配属されたのは「まちづくり推進課」。旧築城町の町民劇を始めた隅田助役(後に副町長)の部下として地域づくりの仕事をつらだしに、以後、介護保険の導入や老人福祉の分野など、新規事業の仕事をがむしゃらにこなしてきたそうです。

そんな高橋さんが、再び子どもたちに向き合う仕事に戻ったのは6年前。築上町立葛城保育園の園長として定年ま

で勤め上げ、翌日から息きつく暇もなしに「旧蔵内邸」の館長としての新しい挑戦がはじまっています。

明治、大正の炭坑王として巨額の富を築きながら、数々の地域貢献を行ってきた蔵内家。「邸や庭のたたずまいには、本物の持つ輝きと心からのおもてなしの精神がこめられている」と語る高橋さん。「来館者の感動に立ち入らずにこの邸宅に受け継がれてきた精神を伝え、子どもの頃から本物に触れる学びの場として、保育園や学校教育で使ってほしい」と思いはふくらみます。

「訪れた方が笑顔で帰っていただくために!」という高橋館長のおもてなしの精神は、京築の宝「旧蔵内邸」をますます輝かせてくれることでしょう!

レポーター/トヨヒメ



旧蔵内邸玄関▶

応援団イチオシの おすすめイベントをご紹介します。

けいちく秋みつけ

2013年・秋



苅田町



苅田音楽会 2013 ~for all generations

■日程:11月24日(日)
■時間:15:30開演
■場所:苅田町立中央公民館大ホール
世界で活躍の音楽家吉田次郎(苅田町出身)を中心に町民が企画・制作・出演。世代を超え、世界超プロ音楽家と音でつながる「ありえない!」未来志向の国際交流。ゲストに歌姫マリリン。

◎四季の音楽会実行委員会事務局 TEL.093-434-1982

みやこ町



第8回 愛郷音楽祭

■日程:12月21日(土)
■時間:9:30~15:00(予定)
■場所:サン・グレートみやこ(みやこ町役場本庁横)
町内の中・高校吹奏楽部、地元の合唱団ほか、東京藝術大生を迎えての演奏会。好評だった「神楽オペラ」。今年も神楽と洋楽のコラボレーションを計画しております。

◎みやこ町産業課 TEL.0930-32-2512

豊前市



第23回 豊前市カラス天狗祭り

■日程:10月27日(日)
■時間:9:00~20:00
■場所:フレスポくぼたんタウン
地元の特産品販売・神楽・大抽選会などイベント盛りだくさんです。また、子供たちに人気のSLや大型スライダーなどを設置し、1日中楽しめます。みんな遊びに来てね! フレスポくぼたんタウン~宇島駅~市役所 無料シャトルバス運行

◎豊前市まちづくり課 観光係 TEL.0979-82-1111

吉富町



壺神社の献水神事

■日程:10月14日(月)
■時間:5:00~
■場所:壺神社(土屋地区)
御神体の「心霊の宿る壺」での「献水神事と水占い」が行われます。

◎吉富町企画財政課 TEL.0979-24-4071

行橋市



行橋産業祭「愛らんどフェア」

■日程:11月9日(土)・10日(日)
■時間:9:30~16:00
■場所:行橋総合公園・芝生広場
市内の企業や漁協、農協などが店を並べ、地域の特産品を展示・販売します。ステージコーナーでは多彩なステージプログラムが展開されます。

◎行橋市行橋産業祭実行委員会 TEL.0930-25-9733

築上町



第19回 大楠コンサート

■日程:10月5日(土)
■時間:19:00~21:00
■場所:本庄の大楠前特設ステージ
幻想的な大楠の下、クラシックの音色が大空に広がる! ※全席自由・入場無料
演奏:福岡室内合奏団
主催:100楽会

◎大楠コンサート実行委員会事務局 TEL.090-5281-3107

上毛町



上毛祭

■日程:10月13日(日)
■時間:9:00~21:00
■場所:大ノ瀬官衙遺跡
午前中は骨密度測定や基礎体力が測定できるスポーツフェスタ。午後からは京築子ども神楽フェスティバルに続き、200kgの米俵をリヤカーで引いてタイムを競う奉納台車レースと、ふるさとグルメ店が開催され地元の美味しい食べ物堪能できます。夜は花火大会も楽しめます。

◎上毛町企画情報課 TEL.0979-72-3111

豊前市



神楽と食の祭典2013

■日程:11月30日(土)
■時間:10:00~16:00
■場所:京築神楽伝統文化会館(豊前市八屋)
①京築神楽の里フェスティバル
②京築祭りごっそう
豊かな自然が育んだ農林水産物と食、そして海山の恵みに感謝の祈りを捧げる神楽が大集合。京築の秋を大いに満喫してください。

◎京築連帯アメニティ都市圏推進会議事務局 TEL.092-643-3178



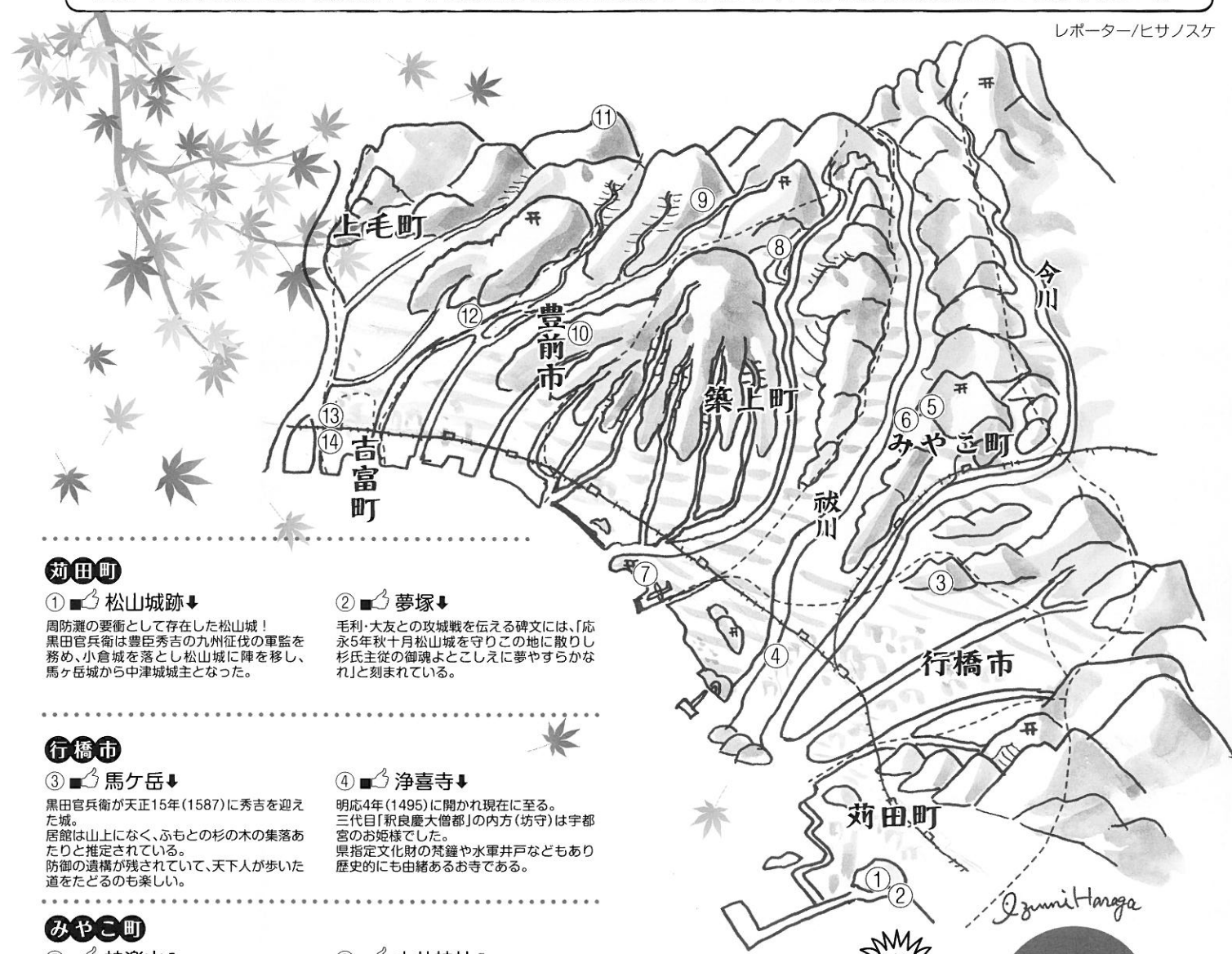
知っちょる?京築

「武将たちが観た景色」

2013-Autumn Keichiku
The land where samurais risked their lives.

来年1月から始まるNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」。豊前平野の南西にひと際高くそびえる英彦山、中世から近世にかけて、その裾野を舞台に戦国武士団が、一族の命運をかけて攻防戦を繰り広げた。自らの守護を願った神社仏閣や、今も残る山城址に、動乱の時代を巧みに駆け抜けた武将たちの世界が息づく。

レポーター/ヒサノスケ



苅田町

① 松山城跡↓

周防藩の要衝として存在した松山城! 黒田官兵衛は豊臣秀吉の九州征伐の軍監を務め、小倉城を落とし松山城に陣を移し、馬ヶ岳城から中津城城主となった。

② 夢塚↓

毛利・大友との攻城戦を伝える碑文には、「応永5年秋十月松山城を守りこの地に散りし杉氏主従の御魂よとこしえに夢やすらかなれ」と刻まれている。

行橋市

③ 馬ヶ岳↓

黒田官兵衛が天正15年(1587)に秀吉を迎えた城。居館は山上になく、ふもとの杉の木の集落あたりと推定されている。防御の遺構が残されていて、天下人が歩いた道をたどるのも楽しい。

④ 浄寺↓

明応4年(1495)に開かれ現在に至る。三代目「釈良慶大僧都」の内方(坊主)は宇都宮のお姫様でした。県指定文化財の梵鐘や水軍井戸などもあり歴史的にも由緒あるお寺である。

みやこ町

⑤ 神楽山↓

源頼朝から平氏追討の命を受けた宇都宮信房が、九州に下り最初の居城とした神楽山。麓を毘沙門の丘に護られ、山頂からは豊前海を見渡す絶好の要衝である。この地から、豊前宇都宮氏400年の歴史が始まった。

⑥ 木井神社↓

平氏追討の軍功をあげた宇都宮信房が、神楽山に木井神社を造営し、宇都宮大明神と安楽倉大明神を祀った。毎年10月7日~9日(予定)には九日祭(くんちまつり)が行われ、古事に倣って円座餅つきや流鏑馬などを奉納する。

築上町

⑦ 宇留津城址↓

加来と次郎氏の居城。天正14年(1586)九州平定の先遣隊、毛利・吉川・小早川・黒田・長野・宗像氏等による2万8000余りの軍勢に、立て籠もった加来城主以下3000余が殲滅されたという。藩跡付近に石碑があるのみ。

⑧ 大平城址↓

越崎平という見晴らしの良い本丸、二の丸、馬場を備えた宇都宮氏最後天正15年(1587)の山城。戦時時には、麓の寒田溝口にあった居館から急行した。

豊前市

⑨ 官兵衛の短冊(求菩提資料館)↓

「山ふかく分け入る花のかつ散りて 春の名残もけふの夕暮」 円清 黒田官兵衛の求菩提山桜狩慶応5年(1860)の歌。桜は東西山麓の大鳥井から点々とあつて、尾根道は桜の名所でもあったという。官兵衛は一日ここで遊び、家臣の歌を合せ十三首を残している。

⑩ 宇都宮一族の墓(如法寺境内)↓

鎌倉時代文治2年(1186)宇都宮氏の一族が座主入り、戦国の世には如法寺氏を名乗り、中津城黒田に対して寺町城として構える。しかし宇都宮氏の滅亡と共に如法寺も兵火にあつて焼失、400年の歴史を終える。

上毛町

⑪ 雁股城址↓

耶馬溪津民の長岩城を守る出城の役割をしたのが、雁股城。反黒田の一騎が起ると、城主友枝大膳丞は桑野原(下唐原)に出てきた黒田氏の軍勢に戦いを挑み、討死にし城としての役割を終えた。

⑫ 緒方城址↓

緒方帯刀によって築城。佐井川を天然の堀とし現在も土塁の一部と堀が残っている。黒田官兵衛・長政父子に豊前の諸豪族が反旗を翻した「豊前一揆」で日熊城の後詰めとして出陣して、討死にし緒方城も落城した。

吉富町

⑬ 中津城が見える天仲寺山↓

名君小笠原長次公の墓や勝海舟の剣術指南役の剣豪島田虎之助の若き時代の修練場であった。

⑭ 宇賀神社↓

中津城が見える小丸渡しの傍に、黒田家に嫁いだ宇都宮領の娘千代姫の霊を祀るために建立。

写真は表紙にのってるよ!